

<b>1年</b>	<b>④ 文字式と数量 (2)</b>
	( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

問 次の(1)～(3)の各問いに答えなさい。

(1) 下のア～エの中に、 $\frac{x + y}{2}$  という式で表されるものがある。

それはどれか、1つ選び、記号に○を付けなさい。

ア 底辺が $x$ cm、高さが $y$ cmの三角形の面積 ( $\text{cm}^2$ )

イ 片道2kmの道のりを、行きは時速 $x$ km、帰りは時速 $y$ kmで歩いたとき、往復にかかった時間 (時間)

ウ あるテストで、国語の得点が $x$ 点、数学の得点が $y$ 点であった生徒の、この2教科の平均点 (点)

エ  $x$ 円の鉛筆と $y$ 円の消しゴムを、それぞれ2個ずつ買ったときの合計の金額 (円)

(2) これまでのテスト5回分の得点の平均は $a$ 点である。今回のテストの得点が90点であるとき、次の式は何を表していますか。

$$\frac{5a + 90}{6} \text{ (点)}$$

(3) 1個 $x$ 円のテニスボールを5個買うと、代金は800円より高くなる。このとき、数量の関係を不等式で表しなさい。